

【別添】

事故耐性燃料開発に関する ワークショップ

Workshop on Development of ATF for LWR

- Current status and future challenges in enhancing the nuclear safety -

- 東京大学大学院工学系研究科および日本原子力研究開発機構では、原子力の継続的な安全性向上の観点から、事故耐性燃料(ATF)の開発を進めています。
- ATF開発について、下記の通りワークショップを開催いたします。
一般の方も参加できますので、ふるってご参加ください。

2023年 12月 14日 (木)
10:00~17:00 (9:30開場)

武田先端知ビル
武田ホール

※ Web同時配信も予定しています。

お申込み先

日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター

<https://nsec.jaea.go.jp/>

※右側のQRコードからも、お申込み頂けます。



プログラム

開会挨拶 日本原子力研究開発機構 大井川 宏之 氏

>>イントロダクション 10:10 ~ 10:20

『事故耐性燃料導入への期待』 経済産業省資源エネルギー庁 瀧桐 基皓 氏

>>基調講演 10:20 ~ 10:50

『新技術の導入について(仮題)』 東京大学大学院 更田 豊志 氏

>>講演 10:50 ~ 12:00

『国内のATF研究開発概要(仮題)』 日本原子力研究開発機構 山下 真一郎 氏

『ATF開発に向けた基礎研究とその展開(仮題)』 東京大学大学院 阿部 弘亨 氏

>>ポスターセッション ※12:30から開場。 13:00 ~ 14:15

発表者所属：東京大学、京都大学、大阪大学、早稲田大学、北海道大学、東北大学、量研機構、原子力機構、電中研、原子力規制庁、MHI、東芝ESS、日立GE、GNF-J、NFD、材料部会、水化学部会、他

>>技術講演 14:30 ~ 16:30

『SiC被覆管/チャンネルボックスの開発』 東芝エネルギーシステムズ 大脇 理夫 氏

『FeCrAl-ODS被覆管及びSiC被覆管の開発』 日立GEニュークリア・エナジー 土屋 暁之 氏

『Crコーティング被覆管の実機導入に向けた取り組み』 三菱重工業 佐藤 大樹 氏

『新設計燃料の導入に向けた炉心燃料分科会の活動』 日本原子力学会標準委員会システム安全専門部会炉心燃料分科会 村上 望 氏

>>総合討論、まとめ、講評 16:30 ~ 16:55

閉会挨拶 東京大学大学院 阿部 弘亨 氏

主 催：東京大学大学院工学系研究科
日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター
協 賛：日本原子力学会核燃料部会、材料部会、水化学部会
日本原子力学会標準委員会システム安全専門部会

お問合せ先
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力基礎工学研究センター
E-mail: nsec-atfws@jaea.go.jp